

平成21年9月1日

1. 出席議員

議長 杉原豊喜
1番 上田雄一
3番 山口裕子
5番 大河内智
7番 古川盛義
9番 山口良広
11番 山崎鉄好
13番 前田法弘
15番 石橋敏伸
17番 小池一哉
19番 山口昌宏
21番 吉原武藤
23番 江原一雄
27番 高木佐一郎
29番 黒岩幸生

副議長 牟田勝浩
2番 浦泰孝
4番 松尾陽輔
6番 宮本栄八
8番 上野淑子
10番 吉川里巳
12番 末藤正幸
14番 小柳義和
16番 樋渡博徳
18番 大渡幸雄
20番 松尾初秋
22番 平野邦夫
26番 川原千秋
28番 富永起雄
30番 谷口攝久

2. 欠席議員

なし

3. 本会議に出席した事務局職員

事務局 長 末次隆裕
次 長 筒井孝一
議事係 長 川久保和幸
議事係 員 森正文

4. 地方自治法第121条により出席した者

市		長	樋	渡	啓	祐
副	市	長	古	賀		滋
教	育	長	浦	郷		究
政	策	部	大	庭	健	三
政	策	部	角			眞
営	業	部	前	田	敏	美
営	業	部	伊	藤	元	康
く	ら	し	國	井	雅	裕
こ	ど	も	藤	崎	勝	行
ま	ち	づ	松	尾		定
山	内	支	牟	田	泰	範
北	方	支	岩	永		浄
会	計	管	馬	渡	公	子
教	育	部	浦	郷	政	紹
水	道	部	宮	下	正	博
市	民	病	古	賀	雅	章
総	務	課	山	田	義	利
財	政	課	中	野	博	之
企	画	課	橋	口	正	紀
選	挙	管	大	宅	敬	一
監	査	委	大	曲	洋	一
農	業	委	西	村	益	生

議 事 日 程 第 1 号

9月1日(火) 10時開議

日程第1	会期の決定
日程第2	会議録署名議員の指名
日程第3	議長の諸報告
日程第4	市長の提案事項に関する説明
日程第5	教育長の教育に関する報告

開 会 10時

○議長（杉原豊喜君）

皆さんおはようございます。ただいまから平成21年9月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました第70号議案から第82号議案までの13議案と請願1件を一括上程いたします。

日程第1 会期の決定

日程第1. 会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。吉原議会運営委員長

○議会運営委員長（吉原武藤君）〔登壇〕

皆さんおはようございます。議会運営委員会の答申を御報告申し上げます。

平成21年9月武雄市議会定例会の招集に基づきまして議長から諮問がありましたので、8月31日、議会運営委員会を開き、協議いたしました結果について御報告を申し上げます。

議長から諮問がありました事項は、第1. 会期及び会期日程について、第2. 付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について並びに決算審査の方法について、第3. 一般質問の質問順序について、第4. 特別委員会の設置について、第5. 請願の取り扱いについて、以上5項目でございます。

本定例会において審議されます議案等は、ただいま議長から上程になりました条例案2件、事件決議案1件、補正予算案7件、決算認定3件、請願1件の計14件と、追加議案として補正予算案1件、平成20年度武雄市一般会計決算のほか、10件の決算認定及び報告2件が予定をされております。

まず、議案の審議順序及び委員会付託の要否についてでございますが、審議順序は議案番

号順に行い、決算認定と事件決議案を除くほかの議案及び請願は所管の常任委員会に付託し、また、第73号議案は所管の常任委員会に分割付託することに決定をいたしました。

次に、決算認定は追加予定分とあわせて取り扱いを協議いたしました結果、一般会計等決算審査特別委員会と特別会計等決算審査特別委員会を設置し、一般会計等決算審査特別委員会には、一般会計、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、後期高齢者医療特別会計及び交通災害共済特別会計の5件の会計。特別会計等決算審査特別委員会には、病院事業会計外2件の企業会計と、農業集落排水事業特別会計外4件の特別会計を付託の上、閉会中の継続審査にすることに決定をいたしました。

なお、この特別委員会の委員の構成につきましては、議長、監査委員を除きそれぞれ14名ずつで構成することに決定をいたしました。各常任委員長におかれましては、その人選についてよろしくお願いを申し上げます。

また、事件決議案の武雄市国土利用計画については、議長を除く29名で構成する特別委員会を設置し、付託することに決定をいたしました。

次に、一般質問は17名の議員から62項目の通告があり、質問順序の抽せんの結果はお手元に配付のとおりで、抽せん番号順に、1日目の8日に5名、2日目の9日から4日目の11日までは4名とし、1日目は午前9時、2日目からは午前10時開議とすることに決定いたしました。

また、質問時間については、答弁を含めて90分でございます。

以上のことを考慮し、休会等を含め検討いたしました結果、会期は本日1日から18日までの18日間が適当である旨、決定をいたしました。

なお、日程等の詳細については、お手元に配付のとおりであります。

以上で議長の諮問事項に対する答申を終わります。

○議長（杉原豊喜君）

お諮りいたします。会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日1日から18日までの18日間と決定いたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日1日から9月18日までの18日間とすることに決定いたしました。

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第2. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は武雄市議会会議規則第81条の規定により、2番浦議員、5番大河内議員、8番上野議員、以上の3名を指名いたします。

日程第3 議長の諸報告

日程第3. 議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告は、お手元に配付いたしております文書をもって報告にかえさせていただきます。

日程第4 市長の提案事項に関する説明

日程第4. 市長の提案事項に関する説明を求めます。樋渡市長

○樋渡市長〔登壇〕

市民の皆様、議会の皆様おはようございます。平成21年9月武雄市議会定例会の開会に当たり、市政に関する重要案件の進捗状況及び提案いたしました条例議案、平成21年度補正予算議案等について、その概要を御説明申し上げます。

まず、7月末の大雨により全面通行どめとなっておりました赤穂山トンネル付近の県道武雄伊万里線は、早期の復旧を石丸、稲富両県議とともに佐賀県に要望し、県でも早急に対応していただき、8月30日午前10時から片側交互通行ができるようになりました。生活道路のいち早い再開は、市民の皆さんが一番望まれていたことであり、安定した公共環境の整備、そして提供は、政治の要諦とつくづく感じ入った次第であります。

その他の道路、河川、農地、農業用施設なども早期復旧に向け、国、県を初め関係機関と連携をし、災害の早期復旧に向け全力で取り組んでおります。復旧までに長期間を要する箇所もございます。今後とも市民各位の御理解と御協力を重ねてお願いをいたします。

なお、今回の武雄市の迅速かつ適切な災害時の対応について、国等から高い評価を受けていることもあわせて御報告いたします。

次に、全国的に注目をされております武雄市民病院につきましては、議会の御理解のもと、市民病院の移譲先となった池友会グループの全面的な御協力を得て、1年経過後のことし7月には1日平均入院患者数が125人に達しております。そしてこの結果、黒字基調に移行をするなど、以前の市民病院とは違う、あるべき市民医療に近づきつつあると認識をしております。市民の皆様、患者様の信頼をいただいていると、このように認識をいたしております。重ねて御理解と御協力をお願いしたいと思います。

6月定例会において、武雄市民病院の移譲先に社団法人巨樹の会を加える「武雄市立武雄市民病院の移譲についての議決の一部変更について」の議案を御可決いただき、7月10日に武雄市と社団法人巨樹の会及び医療法人財団池友会の三者で、議会や各種団体の代表者が見守る中、「武雄市立武雄市民病院の移譲に関する基本協定書」に調印をいたしました。

また、同時に武雄市と社団法人巨樹の会との間で「土地・建物等売買契約書」の締結をいたしました。売却額は3億9,325万円とし、ことし12月28日までに土地の不動産価格を再鑑定し、これに基づき土地、建物の売買代金を確定いたします。

これによりまして、市民病院の移譲に関する事務手続はすべて終了をいたしました。スムーズな移譲に向けて、議員各位の御理解と御協力をお願いいたします。

固定資産税率につきましては、合併以来3年間、不均一課税であったものを、合併協議会で可決されていた内容に基づき、本年度100分の1.55に統一をいたしました。県下で一番高い税率という状況を解消するため、また、生活支援という観点もかんがみ、私の公約に基づき来年度から100分の1.48とする税率の引き下げについても今議会で広範な御審議をお願いいたします。

本年、内閣官房・内閣府におきまして募集が行われました地方の元気再生事業に『ハーブ・レモンガラスの香りと登り窯の炎でもてなす農業・商業連携による観光推進事業』が選定をされたところであります。全国で696件の応募があった中、191件の選定。県内では神崎市と2件の選定となっております。

この事業は、市民、武雄市観光協会、武雄市等が一体となり、レモンガラスなどの特産品を核とした地域活性化を目指すもので、観光客の増加、農業基盤の安定化、窯業の――焼き物の活性化と、これらによる雇用の確保など、さまざまな本市の経済の発展に寄与するものと大いに期待をしております。この事業で、どんどんやることはやるという観点が必要だというふうに思っております。

それでは、条例議案につきまして御説明申し上げます。

今回の条例議案につきましては、「武雄市税条例」及び「武雄市国民健康保険税条例」の2件の一部改正を提案しております。

いずれも、地方税法等の一部改正に伴い改正するものでありますが、税条例につきましては、先ほど御説明いたしました固定資産税率の見直しについて、あわせて御提案いたしております。

事件議案につきましては、武雄市国土利用計画について、国土利用計画法の規定により議決を求めるものであります。

補正予算につきましては、一般会計補正予算、特別会計補正予算5件及び病院事業会計補正予算を提案いたしております。

一般会計補正予算の主な内容について御説明いたします。

今回の中国・九州北部豪雨におきまして、浸水等の被害を受けられた高齢者など災害時に援護が必要な方々に、災害時の対応策をより確実なものにしたいと考えております。

このため、県の緊急雇用創出基金事業を活用し、被災時の対応状況、今後の対応に関する希望等の調査、家庭におけるふだんの生活場所や就寝の場所等の調査、登録等を要する経費を計上しております。

また、少子化対策といたしまして、さきの議会で御要望がありました不妊治療に要した費用に対する助成のほか、国の経済危機対策として拡充された子育て応援特別手当の支給に要する経費を計上いたしております。

このほか、デイサービスセンター山内の一部を改修し、山内町民待望の山内老人福祉セン

ターの整備に要する経費、また、子宮頸がん・乳がん検診受診率の向上を図るため、特定の年齢に達した女性の方を対象とする検診無料クーポン券及び検診手帳の配布に要する経費を計上いたしております。

災害関係では、6月29日から7月1日までの梅雨前線豪雨で被災いたしました農地、農業用施設、公共土木施設などの災害復旧に要する経費を計上いたしております。

特別会計補正予算の主な内容についてであります。競輪事業特別会計では年内に開設予定のサテライト三股及びサテライト鹿兒島における競輪開催に要する経費を、新工業団地整備事業特別会計では平成23年春の分譲開始に向けた一部工事の前倒しに要する経費を計上いたしております。病院事業会計補正予算につきましては、病院事業会計廃止に伴う企業債の繰り上げ償還に係る経費を計上しております。

その他、平成20年度企業会計の決算認定議案を提出しております。

詳細につきましては、議案審議の際それぞれ御説明させていただきます。よろしく御審議賜りますようお願いいたします。

日程第5 教育長の教育に関する報告

○議長（杉原豊喜君）

日程第5. 教育長の教育に関する報告を求めます。浦郷教育長

○浦郷教育長〔登壇〕

教育に関する報告を申し上げます。

初めに、学校教育について申し上げます。

学校教育では、新しい学習指導要領への移行期間であることを踏まえつつ、県の基本戦略、市の教育基本方針に沿い、生きる力を養うため「知・徳・体の調和のとれた子どもの育成」に努めております。

各学校においては、教職員の資質や指導力の向上はもとより、学校教育活動の公開や地域との連携を積極的に図り、地域ぐるみの教育、特色ある学校づくりを推進しております。また、夏季休業中においても、夏期学習会の開催を初め、保護者面談、小中連携研修会を実施するなど各学校それぞれに努力してもらっております。

市全体としての取り組みとしては、8月7日「第4回武雄市教育研究大会」を開催し、教職員の実践発表や幼・保・小・中連携についての講演会などを実施したほか、意識改革や社会の変化に柔軟に対応できるよう、各教科別の研究部会・専門部会を開催しました。また、管理運営研究会、市内探訪研修会、教師力向上・武雄セミナーなどを開催し、教職員の資質向上に努めているところです。

青少年犯罪の未然防止対策につきましては、今日的な状況を踏まえた青少年の行動を把握し、問題行動に対する対応のあり方等に関して再度見直しを行い、今後の取り組みの充実に生かしていくよう指示しているところであります。また、子どもたちの犯罪被害未然防止対

策として、青色回転灯装着車による防犯パトロールの実施、学校お知らせメールを使つての緊急情報の発信にも取り組んでいるところです。

子どもたちは、別紙行事報告書に掲げておりますように、運動面、文化面において県大会や九州大会に出場するなど大いに活躍しております。

8月22日、「たけおのこども議会」を開催いたしました。小・中学生33名の「こども議員」が議事堂内での模擬議会を通じて、議会制度について学ぶ貴重な体験をすることができました。こども議会では、まちづくりに対する質問や市政に関する提案などが行われ、子どもたちみずからが進んでまちづくりに参加しようとする意識を高めることができました。

西川登小学校大規模改造第2期工事につきましては、既設鉄筋コンクリート3階建て校舎の内部改装工事及びトイレ改修工事が8月末で完成いたしました。現在は、旧木造校舎、家庭科室等の解体工事を行っておりますが、今後の計画といたしましては、グラウンド整備工事のほか、体育倉庫改築その他外構等工事を行い、本年末にはすべての工事が完了する予定となっております。

次に、生涯学習教育について申し上げます。

こども部との連携・協力により実施いたしました「わんぱくスクール青島サバイバルキャンプ」「北海道雄武町との児童交流」「通学合宿」につきましては、これらの事業を行う中で自然認識や社会認識を深め、子どもたちの「生きる力」をはぐくむことができたものと思っております。

スポーツ振興事業につきましては、5月21日から8月8日までの日程で「第56回市民体育大会」が行われました。総合優勝は武雄町、2位山内町、3位朝日町、そして躍進賞は橘町が獲得されました。

第62回県民体育大会が武雄市・杵島郡を主会場に、10月17・18日の両日開催されます。現在、市実行委員会を中心に、大会の成功に向け準備を整えているところであります。

関西大学との交流事業につきましては、ボクシング部の合宿を8月7日から11日までの日程で受け入れました。期間中には、市内の親子を対象とした「親子DEボクシング体験教室」を行い、交流を深めたところであります。

文化振興事業につきましては、旧武雄市、山内町及び北方町の文化団体が6月4日に統合され、新たに「武雄市文化連盟」としてスタートし、全市一体となった文化事業を展開できることになりました。

市内5つの中学校の参加を得て、武雄市民ジュニアウインドオーケストラ育成事業を実施中であります。年度内にあと3回（6日間）実施し、その成果としての発表会につきましては、来年1月に開催する予定になっております。

武雄市文化協会との提携・協力で行いました「第35回佐賀県西部地区高校演劇祭」につきましては、県内7つの高校の参加を得て7月26日に開催しました。各学校演劇部の諸君は、

日ごろのけいこの成果を十分に発揮してくれました。

8月11日から10月4日までの日程で、図書館・歴史資料館において石炭採掘「鉱山（やま）のにぎわい」を開催中であります。期間中3回にわたって、炭鉱にかかわった方々をお招きし、「炭鉱を語る」と題した講話の会を開催し、当時の鉱山（やま）のにぎわいの様子を語っていただくことにしております。

昨年度から実施しました「教育委員会の点検・評価」につきましては、本年3月末、平成20年度上半期分について、市議会への報告並びに市民の皆さんへの公表を行ったところですが、今市議会におきまして、平成20年度前期分についての点検・評価結果の報告を行い、その後、市民の皆さんへの公表を行うことといたしております。

以上、教育に関する報告をいたしました。

なお、6月から8月までの3カ月間に実施いたしました主な行事等につきましては、別紙一覧表にお示ししたとおりでありますので、ごらんください。

今後とも、さらなる御指導・御鞭撻をお願い申し上げまして、教育に関する報告とさせていただきます。

○議長（杉原豊喜君）

以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。どうもお疲れさまでした。

散 会 10時21分